



横浜

# 鶴見区内公立中学校生徒交流の集い

鶴見区青少年指導員協議会

鶴見区青少年指導員協議会は、毎年1月に、9つの公立中学校生徒と青少年指導員が一堂に会して行う「区内公立中学校生徒交流の集い」を開催しています。

平成30年度までは、内容としてカレー作り・グラウンドゴルフ大会・意見交換会を実施し、会場は9つの中学校を毎年持ち回りで実施していました。

しかし、各学校の先生方から「カレー作りはアレルギー問題やノロウイルスの問題がある」、「会場となる学校の教職員の負担が大きい」、「冬期に屋外でグラウンドゴルフを生徒に行わせるのは問題だ」等の様々なご意見をいただきました。

そこで協議会内で議論を重ね、「カレー作りを廃止して食べ物の提供をやめる」、「スポーツセンターで実施することで会場校の負担をなくす」、「グラウンドゴルフを屋内実施可能なポッチャに変える」、と改めることとしました。

新たな内容で初開催した令和2年1月18日は雪がちらつくとても寒い日でしたが、参加した生徒たちや引率の先生方からも大好評で盛況に終わりました。

この行事は中学生にとって地域と交わる貴重な機会であり、青少年指導員にとっても青少年健全育成のためだけでなく、地域のことを子どもたちに伝えていく大事な場所であるため、これからもこの事業を大切に、時代が変わっても子どもたちにとっても私たち青少年指導員にとっても有意義な行事であり続けられるように取り組んでいきます。



みんな大集合！

地域活

横須賀  
三浦

# 子どもたちの笑顔と指導員の活動

逗子市青少年指導員連絡協議会 会長 小林 壽志

逗子市青少年指導員連絡協議会は、現在、市内の関係団体から推薦を受けた合計19名で構成されており、一年間を通して、市内での青少年健全育成の啓発活動、海岸



砂の芸術

パトロールへの参加、市民まつりや体験学習施設スマイルまつりへの協力、ディベート講座の企画などの活動を進めています。

当協議会の活動

で特に大きな取り組みとして、毎年5月5日のこどもの日に逗子海岸で実施する「こどもの日のつどい」があります。「こどもの日のつどい」では、「砂の芸術」と題して、家族や友人などのグループで、逗子海岸の砂や貝、漂流物を使って、砂浜に芸術作品を制作します。今年41回目を迎えるこの取り組みは、毎年500人程度の参加があり、作品制作を通して、多くの子どもたちのイキイキとした姿が見られることは、私たち指導員の喜びです。これからも市内での主体的な活動を通して、子どもたちの笑顔に触れながら、逗子を盛り上げていきたいと思っています。

作品集を無料配布!!



## 青少年センターからのお知らせ

### つくってあそぼう！子どもと作る手作りおもちゃ

身近な素材で作る作品集を、青少年活動に関わっている団体・個人に無料で配布します。イラスト・写真入りでわかりやすく説明しています。3月下旬配布開始予定です。

対象 青少年活動に関わっている団体または個人

料金 無料

申込み 電話またはFAXにて

神奈川県立青少年センター指導者育成課まで

問合せ 指導者育成課 電話 045-263-4466 FAX 045-242-8190